

学習指導案 略案様式（自立活動）

すぎのこ学級	指導者	中原 久美子	特別支援学級用
題材	題材名等	チームで挑戦！紐結びと輪投げゲーム	
	関連する自立活動の内容	区分	内容
		身体の動き	(5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること
		人間関係の形成	(1) 他者との関わりの基礎に関すること
		コミュニケーション	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること
環境の把握	(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること		
題材目標	<p>A 児 やり方の説明を最後まで聞いて、紐結びや輪投げゲームをすることができる。</p> <p>B 児 友だちがするのを見て、支援を受けながら紐結びや輪投げゲームをすることができる。</p> <p>C 児 やり方の説明を最後まで聞いて結びを行い、約束を守って輪投げゲームをすることができる。</p> <p>D 児 手本を見て自分から何回も紐結びを練習したり、友だちに声をかけながら輪投げゲームをすることができる。</p> <p>E 児・F 児 友だちに結び方を教えたり、声をかけたりしながら輪投げゲームをすることができる。</p> <p>G 児 やり方の手本を見たり、支援を受けたりしながら、紐結びや輪投げゲームをすることができる。</p>		
主な学習活動と指導上の工夫	<p>●前半の紐結びでは、個人別に練習をした後、チームで結び方の手本を示したり、言葉で教え合ったりして各人のめあての結びをクリアする。</p> <p>●後半の輪投げゲームでは、チームで約束事を守りながら各人の得点を数えたり、投げられた輪を拾ったりするなど役割を実行しつつ2回行う。</p> <p>○チームで紐結びは、事前練習を行い、実態に合わせて挑戦する結び方を選ばせる。</p> <p>○チームで輪投げゲームは、約束事を話し合っって決めその約束を守って取り組ませる。</p>		
本時 (4/全4時間)	ねらい	<p>A 児 説明を最後まできいたり、チームの友だちに教えてもらったりして、紐結びや輪投げゲームをすることができる。</p> <p>B 児 支援を受けながら紐結びの練習をし、約束を守って輪投げゲームをすることができる。</p> <p>C 児 困ったときには尋ねながら紐結びを行い、約束を守って輪投げゲームをすることができる。</p> <p>D 児 説明を聞いて決められた時間いっぱい紐結びをし、友だちに声をかけながら輪投げゲームをすることができる。</p> <p>E 児・F 児 友だちが困っている様子を見たら、結び方を教えたり、友だちに声をかけたりしながら輪投げゲームを行う。</p> <p>G 児 やり方の手本を見たり、支援を受けたりしながら、紐結びや輪投げゲームをすることができる。</p>	
	学習過程	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">「めあて (全体)」 「チームで紐結びと輪投げゲームを楽しもう」</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">「振り返り (全体)」の視点 ・上手にできる友だちの見本を見て、自分で考えて試したり、チームの友だちと教え合ったりしながら、紐結びや輪投げゲームができたか。</div>	
指導・支援と留意点	●学習活動 ○支援		備考(準備物等)
	<p>●本時の流れと2つの活動のやり方や約束事を確認する。</p> <p>○前時に決めた約束の中から自分のめあてを決めさせる。</p> <p>●紐結びと輪投げゲームをチームごとに行う。</p> <p>○うまくいかずイライラしそうなC児には、できたところまでをほめ、友だちに尋ねればよいことを伝える。</p> <p>○B児G児には、常に支援者が付いておく。</p> <p>●学習の振り返りをする。</p>		<p>・紐結びカードと実物見本</p> <p>・紐7人分</p> <p>・輪投げセット</p> <p>・約束事用紙</p> <p>・輪投げ記録用紙</p> <p>・できたよシール</p>